

PRESS RELEASE

2020年8月4日

リノベル株式会社

報道関係者各位

Mixed Reality 技術を活用した遠隔施工管理の実証実験 および一部案件への導入実施

建築現場と設計士のコミュニケーション頻度アップにより
管理業務の効率化と施工品質の向上

テクノロジーを活用したリノベーション・プラットフォーム事業を全国で展開する国内 No.1(※)のワンストップ・リノベーション事業者であるリノベル株式会社（本社：東京都渋谷区渋谷、代表取締役：山下 智弘、以下 リノベル）は、日本マイクロソフト株式会社（以下、マイクロソフト社）が提供する HoloLens 2 および遠隔支援ソリューション Dynamics 365 Remote Assist などの、Mixed Reality（MR：複合現実）技術を活用した遠隔施工管理における実証実験（PoC、以下 PoC）と一部現場への導入を実施いたします。



当日の様子（左：施工現場、右：設計士側画面）

▼実施背景

案件毎に条件や躯体の状況が異なるリノベーションの住まいづくりでは、施工現場におけるタイムリーな確認や意思疎通が重要です。設計施工担当者は進捗状況や仕様確認のために現場を訪問しますが、これは重要な業務である一方、建築・建設業界の長時間労働や、クリエイティブな業務に集中しづらいという課題の要因となっています。

この課題に対し、リノベルでは2020年3月に発表した施工管理プロセスの遠隔化に向けたPoC

(<https://renoveru.co.jp/news/3483/>) を行う中で、現在も様々なデバイスを活用しながら適用技術や業務オペレ

<本リリースに関するお問い合わせ>

リノベル株式会社 担当：田形・木内 TEL：03-5766-2592 E-mail：pr@renoveru.jp

PRESS RELEASE

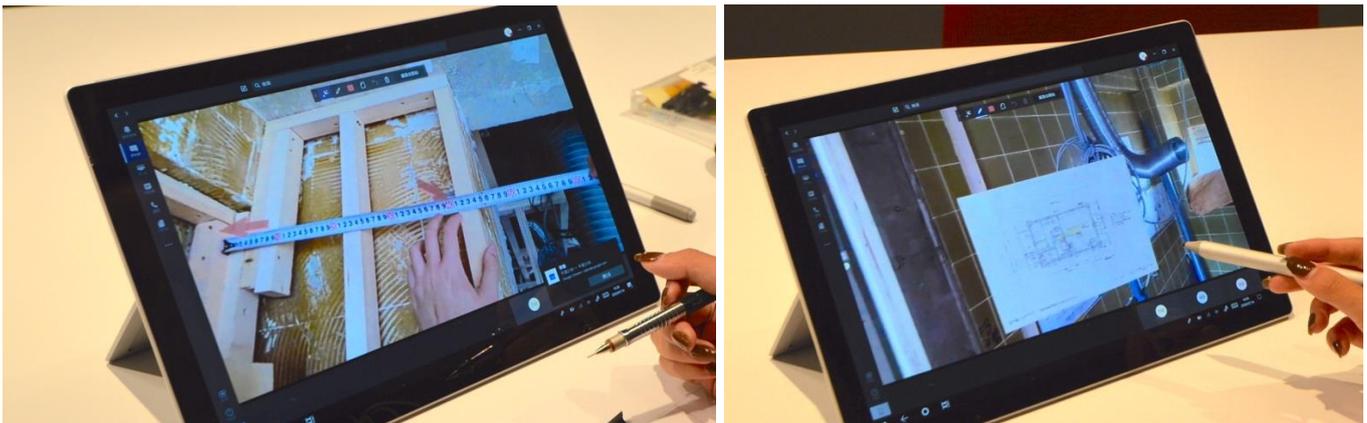
ーションの設計と検証を行っております。施工管理の遠隔化では、設計者と現場監督をはじめとする関係者間のコミュニケーション円滑化と、それによる施工品質の改善、さらに施工管理者の移動工数最大 5 割削減が見込まれます。また、昨今のコロナ禍において現場担当者のリモートワークの実現とあわせて人の移動の削減が可能となり、地方の物件における施工管理も遠隔で可能になることで地域格差縮小においても高い効果が期待されます。この度、通常の二次元映像を用いた遠隔施工管理における実空間への指示の出しづらさや、設計図をはじめとする資料共有が難しいという問題を解消するため、マイクロソフト社が提供する HoloLens 2 およびリモートアシストソフトウェア (Dynamics 365 Remote Assist) を用いた PoC および一部現場への導入を実施します。

▼実施内容

本プロジェクトでは、施工現場で現場担当者が HoloLens 2 を着用し、Dynamics 365 Remote Assist を利用することで、オフィスにいる設計者の PC 上で Microsoft Teams を通してコミュニケーションをとることが可能となります。現場担当者の目の前には設計士からの指示や設計図をはじめとした関連資料が実空間上に提示され、オフィス側の設計者は高解像度の現場映像の確認等を行うことで、今まで生じていた確認箇所や作業指示に関する認識合わせの難しさの解消を目指します。

HoloLens 2 および Dynamics 365 Remote Assist は施工現場だけではなく、製造現場や医療現場などを通して世界中で活用されているサービスです。HoloLens 2 の最新の Mixed Reality (MR) 技術により、遠隔管理業務の難点であった広さ・高さ・奥行き of 三次元空間の把握や指定が、設計士や施工管理者の居場所に依存せず実現できるようになります。

本 PoC および一部現場への仮導入では、MR のメリットを享受するだけでなく、当該技術の制約条件やそれに対応するための実オペレーションを検証することで、実際の業務装着を想定した今後の意思決定や業務設計のインプットを生み出す機会とします。



設計士側の画面（左：計測指示の提示、右：設計図の提示）

▼今後の展望

HoloLens 2 の現場導入については、当該サービスの強みが活きる複数の施工案件から開始し、6 ヶ月程度の仮運用で実際の利用における特性や相性を鑑み、対象範囲の拡大を検討してまいります。

<本リリースに関するお問い合わせ>

リノベル株式会社 担当：田形・木内 TEL：03-5766-2592 E-mail：pr@renoveru.jp

PRESS RELEASE

リノベるは引き続き、自社および業界の課題を解決し、産業への約束を果たすべく、施工管理分野におけるテクノロジー活用と改善活動を推進していきます。

本プレスリリースについて、日本マイクロソフト株式会社よりエンドースメントを頂いております。

▼エンドースメント

日本マイクロソフトは、リノベる様による、Mixed Reality を活用した遠隔施工管理における実証実験の実施および、一部現場への導入を心より歓迎いたします。遠隔施工管理により、業務の生産性が向上するとともに、コロナ禍において人の移動を削減できるなど、アフター・ウィズコロナにおけるニューノーマルな働き方の一つになり得ると考えられます。本取り組みを契機に、建設業界、および、不動産業界において、今後さらに Mixed Reality テクノロジーの活用による、デジタルトランスフォーメーションが加速していくものと期待しております。

日本マイクロソフト株式会社

執行役員 コーポレートソリューション事業本部長

三上 智子

▼リノベる株式会社 概要

2010年より中古マンション購入とリノベーションのワンストップサービス「リノベる。」をスタート。リノベーション空間を備えたショールームを日本全国各地に展開し、物件探しから住宅ローン、リノベーションの設計・施工・インテリアまで、中古住宅購入とリノベーションの一連の流れをワンストップでサポートしています。また「都市創造事業」として、一棟リノベーション・コンバージョン、商業施設・オフィス設計など事業者向け不動産再生事業を行っています。人が集まる空間をデザインし、まちの魅力を高め、まちと人をつなぐ。企画、建築設計、施工をサポートし、未来に続く価値を生み出します。累計 3,000 戸超のリノベーション実績によって蓄積されたノウハウと、日本全国の不動産から工務店、金融機関まで網羅するネットワーク、積極的なテクノロジー活用で、中古住宅購入とリノベーションのワンストップサービスにおいて国内 No.1 の実績を有しています。

さらに、そこから得られたデータ・知見をもとにリノベーション業界に特化したプロダクトを開発、業界に提供するプラットフォームサービスを展開しています。2019年9月には、株式会社 MFS と共に、リノベーションの住宅ローンマッチングに特化した合併会社「モグチェック・リノベーション株式会社」を設立。不動産、建築、金融の領域で、テクノロジーの活用とオープン化を推進しています。

※ ワンストップ型リノベーション件数（リフォーム産業新聞社刊『中古住宅市場データブック 2015』）



「リノベる」のビジネスモデル

<本リリースに関するお問い合わせ>

リノベる株式会社 担当：田形・木内 TEL：03-5766-2592 E-mail：pr@renoveru.jp

PRESS RELEASE

会社名：リノベル株式会社

代 表：代表取締役 山下 智弘

資本金・資本剰余金：24 億 3,986 万円

設 立：2010 年 4 月

所在地：本社 東京都渋谷区渋谷 3 丁目 10 番 13 号 TOKYU REIT 渋谷 R ビル

事業内容：テクノロジーを活用したリノベーション・プラットフォーム事業、マンション・戸建てのリノベーション、一棟リノベーション・店舗・オフィス・商業施設の設計施工及びコンサルティング

コーポレートサイト URL：<https://renoveru.co.jp/>

「都市創造事業」サービスサイト URL：<https://renoveru.co.jp/citycreate/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

リノベル株式会社 担当：田形・木内 TEL：03-5766-2592 E-mail：pr@renoveru.jp